

# 令和3年度上小地区少年錬成剣道大会要項

上小剣道連盟  
会長 藤極清隆  
上田市剣道スポーツ少年団  
団長 市村恵一

開催趣旨 新型コロナ感染拡大により少年剣士には稽古や各種大会(上田市総体剣道競技も中止)も多く中止され、モチベーションを上げる機会を逸してきました。現下、県下の新型コロナ感染警戒レベルも1となり、上小剣道連盟では感染予防策をしっかり行いながら、少しでも剣士のモチベーション向上を図るため本大会の開催を決定いたしました。

主催 上小剣道連盟/上田市剣道スポーツ少年団  
主管 上小剣道連盟少年部・上田市/真田/丸子/長和町/青木村/東御市 各剣道スポーツ少年団  
期日 令和3年12月19日(日)  
会場 上田市自然運動公園体育館(住所:上田市下之郷乙935番地 電話:0268-38-7895)  
時間要項 **午前の部** (小学生低学年、3年生及び4年生)\*

開場 8:30

受付 8:45 ~ 9:15

審判・監督会議 9:20 ~ 9:45 (サブアリーナ)

開会式 9:50 ~ 10:00

試合開始 10:10 ~ 12:30(終了予定)

**午後の部** (小学生高学年、5年生及び6年生)\*

開場 12:00

受付 12:15 ~ 12:45

開会式 13:00 ~ 13:10

試合開始 13:20 ~ 16:00(終了予定)

閉会式 16:15 (予定)

\*各学年の申し込み人数により午前と午後を変更する場合があります。

その際は事前にご連絡します。

参加資格 上小地区にて上小剣道連盟傘下にある各剣道スポーツ少年団又は剣道教室に所属する小学生3年生から6年生の男女

申込方法 別紙「大会参加申込書」に記入の上、下記までメールにて申し込む。

申込期限: 令和3年11月21日(日)(期日厳守)

\*試合の組み合わせ抽選会は行わず、主催者一任とします。

\*新型コロナ感染警戒レベルによっては開催を中止する場合があります。

その際は各参加団体責任者を通じて周知するとともに、上小剣連HPにも中止の旨を掲載します。

申込先 → メール 上小剣連少年部 権田謙二

E-mail: gonken-619-428@po14.ueda.ne.jp

参加費 1名500円

\*上田市自然運動公園体育館はメインアリーナの床が総張り替え、冷暖房施設が完備され、電灯も水銀灯からLED照明と明るくなりました。それら使用料の負担金として当日受付で徴収させていただきます。

\*当日欠席となる場合であっても参加費は徴収させていただきます。

## [試合方法]

- 剣道 全日本剣道連盟試合・審判規則(新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法)及び、本大会の審判・監督会議の申し合わせ事項による。
- 審判員 各所属団体からの申請審判員のほか、上小剣道連盟会長が認めた者。
- 表彰 各学年男女別個人戦 1位 2位 3位。  
3位決定戦は行なわないが、参加人数7名以下の場合は3位決定戦を行う。  
**\*表彰式は3位まで決定され次第、本部にて個別に実施する。**
- 会場補助員 原則、試合審判を行っていない審判員が行う。  
**\*各所属団体団員の試合送り出しのため、各団の保護者1名の試合会場での対応を認める。**
- 救護 医療関係者を配置する。  
※ 競技中の怪我については応急処置のみ行い、以後の責任は負いません。  
スポーツ少年団等所属する団体で掛けている安全保険の範囲で対応をお願いします。
- 試合時間 ○小学生の個人戦は、2分間3本勝負、勝敗の決しない場合は1分間の延長を1回行う。  
それでも勝敗の決しない場合は判定にて決する。ただし準決勝以上は判定を行わず  
1分ごとと時間を区切り延長を行い、勝敗を決する。  
上位進出選手の試合が続く場合は3分間のインターバルを設ける。
- 反則 ○鍔競りは原則行わないよう注意・指導を行う。暫定的な試合・審判法に則し、それ以外は全ての反則を適用する、(全剣連審判規則 16・17条) 反則の宣告は指導の立場から分かりやすく、例：場外反則1回 竹刀落とし反則1回と宣告する。
- 判定の基準 全剣連審判規則第7条5号  
判定により勝敗を決する場合は 技能の優劣を優先し、次いで試合態度の良否により判定する。  
全剣連審判規則 細則 9条 規則第7条5号「判定」は次のとおりとする  
1 技能の優劣は 優効打突に近い打突を優位とする  
2 試合態度の良否は、姿勢及び動作において優っている者を優位とする
- 注意事項 ○小学生の有効打突の判断は学年・稽古期間を認識し、気剣体の一致のみを追及せず、何を有効打突とするか注意し見極める。(技能の上位の者を基準とする)  
○選手は面マスクとマウスシールド又はフェイスシールドを着用すること。  
○紅白の目印は各自で用意する。  
○審判員は審判時もマスクを着用し審判をおこなう。  
○竹刀の検量検査は実施しないため、各自で事前に点検しておいてください。

## [その他]

- ・ 密を避けるため入場者の検温チェック、選手等の受付は分けて行います。係員の指示に従ってください。
- ・ 午前の部、午後の部各々、選手、審判受付け、問診票の提出、参加費の納付は所属団体の代表者が一括で受付にておこなう。
- ・ 午前の部と午後の部に分けての開催ですので、入れ替えとなります。  
審判員、役員・運営委員以外の選手、保護者は体育館で昼食は取れません。
- ・ 体育館内の入場者は試合以外であっても全員が常時マスクを着用していること。
- ・ メインアリーナなど出入り時は手指消毒を必ず行うこと。
- ・ 試合が終了し特段居残る必要がない参加者は各所属団体の責任者が管理の元、帰宅を認める。
- ・ 赤白の目印は各自が用意する。
- ・ 救急医療品は参加団体にて用意する。
- ・ 審判員・役員・運営員のみ昼食を取ることを認め、昼食は剣道連盟にて用意する。  
※新型コロナウイルス感染防止のため、昼食は指定された場所にて黙食を原則します。
- ・ 選手関係者の駐車場はプール駐車場及び体育館北側を原則利用してください。路上駐車やグラウンドへの駐車は禁止します。ご協力をお願いします。

### 【新型コロナウイルス感染症対策】

本会は新型コロナウイルス感染症対策として、長野県剣道連盟制定「大会ガイドライン」に沿って運営する。  
よって以下に該当する者は参加できない。

aa:発熱のある者（個人差があるが、一般的に 37.5 度以上ある者をいう）

bb:咳・咽頭痛など風邪のような症状がある者、その他体調がよくない者

cc:同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

dd:過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とする国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

- ・試合者、保護者、審判員及び運営委員は「検温・問診票」にて14日前から健康観察し、必要事項を記入した上で大会当日受付に提出する。
- ・選手は面マスク（試合着用）・シールド（試合時着用）及び家庭用マスク（試合時以外着用）を持参する。  
※面マスク及びシールド着用は試合時必須とする。
- ・試合会場(メインアリーナ)に入場できるのは試合者、保護者(各団体1名)、審判員及び運営委員とする。
- ・感染警戒レベルにより保護者の入場を制限する場合があります。その際は事前に各所属団体責任者を通じ連絡します。
- ・大会終了後2週間以内に体調不良が生じた場合は、必ず主催者に連絡する。

### (当日の注意事項)

- 1) 審査会前2週間、毎日の検温、行動履歴について添付の検温・問診票に記入の上、当日受付に提出。  
(問診票を忘れた場合は入場できません)  
※団体の責任者にて、上記問診票は必要部数をコピーして受審者にお渡し願います
- 2) 提出対象は、試合者・保護者ならびに審査員、運営委員等関係者全員とする。
- 3) 提出された問診票の内容を確認し、受付で体温測定した結果により、参加可否を判断する。
- 4) 剣道着への着替えは家で済ませる。
- 5) 会場へ入る前に、手指消毒を行う。
- 6) 水・スポーツドリンクなど、水分補給できるものを持参（面マスク着用の為、熱中症対策）
- 7) 大会会場(メインアリーナ)は新設の暖房設備にてある程度の温度を維持しますが、その他の場所が必要に応じ、防寒着をご用意ください。

前日準備 会場準備は別途日時を連絡しますので、ご協力をお願いします。

以上